

胃カメラ前の2週間は会食禁止です

現在、沖縄県は、国内でも最も新型コロナウイルス感染症患者が多く発生している地域となっています。感染経路としては、家族間感染などがありますが、会食による感染が目立っている状況です。そこで、当センターでは、健診受診者及び職員の安全確保の観点から、健診2週間以内に会食の（複数人で、同居家族以外の方と、マスクをせずに会話する機会があった方）機会があった方は、胃カメラを中止させていただいています。これは、胃カメラ検査が、健診の中で最も感染リスクの高い検査だからです。当センターのすべての職員は、8月の沖縄県の感染蔓延期から、ずっと会食禁止を継続しております。

上記の理由により、健診受診の2週間以内に家族以外の方と会食する機会があった方は、胃カメラ検査が中止となることをご理解ください。また、胃カメラが中止となったことによる健診料金の調整もありません（受診補助のある方については、胃カメラ中止により健診料金が逆に高くなる場合もあります）。

胃カメラ前2週間は会食禁止です

尚、上記方針は、沖縄県内の新型コロナ感染状況によっては変更または中止となることがありますので、受診前に当センターホームページをご確認ください。